



神奈川県

KANAGAWA



無料の

省エネ診断で コスト削減を お手伝い!

- ✓ エネルギーコストが高騰しており、対策が急務
- ✓ 省エネ診断をお願いしたいが、予算がとれない
- ✓ 専門家による、費用対効果の大きい診断をお願いしたい
- ✓ 企業として、脱炭素の取り組みを強化したい



『省エネ診断』概要※1

対象者 中小企業等※2が県内に所有する工場又は事務所その他の事業場

診断費用 無料(先着100事業所)

申込期間 令和6年5月1日～令和7年1月31日

【申込方法】

「e-kanagawa 電子申請」にてお申込み
以下で検索

神奈川県 省エネ診断 🔍

携帯・スマートフォンからの申込みはこちら



※1 省エネ診断により提案のあった設備で県が適当と認めるものについても、中小企業省エネルギー設備導入費補助金の対象となります。(補助率1/3(上限500万円))

※2 以下の①～⑦のいずれかに該当する者

- ① 中小企業基本法第2条第1項に規定する中小企業者であって、次の(ア)から(ウ)のいずれかの要件に該当するものを除いた者
- (ア) 同一の大企業(中小企業者以外の者)が当該中小企業者の発行済み株式の総数又は出資金額の総額の2分の1以上を所有していること
- (イ) 大企業が当該中小企業者の発行済み株式の総数又は出資金額の総額の3分の2以上を所有していること
- (ウ) 大企業の役員又は職員が、当該中小企業者の役員の総数の2分の1以上を兼務していること
- ② 学校法人 ③ 一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人及び特定非営利活動法人 ④ 医療法人 ⑤ 社会福祉法人
- ⑥ 中小企業団体の組織に関する法律第3条第1項に規定する中小企業団体 ⑦ ①～⑥に掲げる者に準ずる者として知事が適当と認める者

効果が
高い!

設備投資



〈 照明のLED化 〉

年間約 **1,703,000** 円削減

約 **33.7** t-CO₂ 削減 **投資回収年/2.2年**

※従来型の照明器具(蛍光灯等)490台をLED灯に更新した場合

〈 ボイラーの更新 〉

年間約 **1,555,000** 円削減

約 **55.7** t-CO₂ 削減 **投資回収年/6.5年**

※ボイラー(930kW×1台)を同等の高効率ボイラーに更新した場合

無料で
できる!

運用改善



〈 エアコンプレッサー吐出圧低減 〉

年間約 **695,000** 円削減

約 **16.4** t-CO₂ 削減 **投資なし**

※エアコンプレッサー(55kW×1台、37kW×1台)の吐出圧力を0.75MPaから0.65MPaに低減させた場合

〈 ボイラー空気比の改善 〉

年間約 **210,000** 円削減

約 **7.5** t-CO₂ 削減 **投資なし**

※ボイラー(930kW×2台)の空気比を1.5から1.3に改善した場合

スケジュール

01

申込み

必要事項を入力し
電子申請



02

実施決定の
通知

5営業日以内にメールによる通知

03

事前調査

エネルギー使用実績や施設の稼働状況等に関するアンケートに回答

04

訪問調査

ヒアリングと現地調査を実施



05

診断結果の
送付

メールによる報告書の送付(訪問から1ヶ月程度)

06

診断結果の
説明

Web会議システム等による説明(30分~1時間)



[このチラシに関するお問合せ先]

申込方法の案内、省エネ診断事業に関する問い合わせ

省エネ診断事務局 / 株式会社ナレッジリーン

☎ 03-6823-3142 【平日】9:00-17:00 (土日祝は除く)

✉ kanagawa-shindan@kmri.co.jp

[脱炭素全般に関する問合せ先]

省エネ診断で提案された設備の導入に係る資金調達方法や脱炭素に関する支援策などについての相談はこちら!

カーボンニュートラルワンストップ相談窓口 / (公財) 神奈川産業振興センター

☎ 045-633-5002 ✉ carbon@kipc.or.jp



神奈川県

神奈川県 環境農政局脱炭素戦略本部室
事業者脱炭素グループ

● 神奈川県の取り組み



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県

環境に配慮した「水なし印刷」「NON-VOCインキ」と「グリーン電力」を採用しています。

